

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公開番号】特開2019-22811(P2019-22811A)

【公開日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-006

【出願番号】特願2018-217388(P2018-217388)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/46 (2006.01)

A 6 1 M 5/42 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/46

A 6 1 M 5/42 5 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

注射針を移動させるように構成された移動部と、

前記注射針の刺入対象者の身体を撮影するように構成された撮影部と、

前記撮影部により撮影された画像から前記刺入対象者の血管を認識するように構成された血管認識部と、

刺入目標決定方法に従い、前記血管認識部により認識された血管のうちの1つを、前記注射針を刺入する刺入目標血管に決定するように構成された目標決定部と、

前記目標決定部により決定された前記刺入目標血管に前記注射針の針先が刺入するよう前記注射針を移動させるよう、前記移動部を制御するように構成された制御部と、

を備える自動注射針刺入装置。

【請求項2】

請求項1に記載の自動注射針刺入装置であって、

前記撮影部は、2つのカメラを備え、

前記血管認識部は、前記2つのカメラの各々により撮影された画像から前記刺入対象者の血管を認識するように構成されている、

自動注射針刺入装置。

【請求項3】

請求項2に記載の自動注射針刺入装置であって、

さらに、前記血管認識部により認識された血管の位置を三次元的に検出する位置検出部を備え、

前記目標決定部は、前記位置検出部によって位置が検出された血管のうちの1つを前記刺入目標血管に決定するように構成されている、

自動注射針刺入装置。